

プログラム 2-3「より安全な性行動」 学習指導案

段階	時間	授業の展開	指導上の留意点・生徒の学習の到達点
導入	5分	1. 授業のねらいや全体像を知る ・授業の内容(スライド1)	○性感染症に罹患している当事者がいる可能性もあることを配慮しながら解説を行う。
		◎学習目標 性感染症の特徴や感染するリスクを下げる方法を学習しよう また、性暴力の被害者・加害者にならないために大切な性的同意について理解しよう	
展開	15分	2. 性感染症について知る ・より安全な性行動のために(スライド2) ・性感染症とは(スライド3) ・性感染症にはどんなものがある?(スライド4) ・HIV/AIDS(スライド5) ・性感染症のサイン(スライド6)	○性感染症は、誰でも感染する可能性があることを理解する。 ○性感染症の特徴を理解する。症状に気づきにくい場合もあるため、気になる場合は医療機関を受診する必要性を理解する。
	10分	3. 安全な性行動を取るために ①性感染症予防 ・性感染症のリスクを下げるには(スライド7) ・性感染症予防としてのコンドーム(スライド8) ・性感染症の検査(スライド9) ・HPV 感染症を防ぐワクチン(HPV ワクチン)(スライド 10)	○性感染症にかかるリスクを下げる具体的方法を知る。 ○コンドームが性感染症予防に効果的であることを理解する。
	5分	4. 安全な性行動を取るために ②予期せぬ妊娠を防ぐ ・予期せぬ妊娠を防ぐ 避妊(スライド 11)	○予期せぬ妊娠を防ぐために、避妊を行うことの重要性を認識する。

	10 分	<p>5. 安全な性行動を取るために</p> <p>③性暴力を防ぐ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性暴力の予防(スライド12) ・性暴力の予防(スライド13) ・性暴力の予防(スライド14) ・性暴力被害にあったときの相談先(スライド 15) ・京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター京都 SARA(スライド 16) 	<p>○同意のない性的行為は性暴力に当たること、性暴力は犯罪であることを認識する。</p> <p>○性被害の当事者がいる可能性もあることに配慮しながら解説等を行う。</p> <p>○安全な性行動のためには、相手との話し合いが大切であることを理解する。</p> <p>○性暴力等について相談できる機関を紹介する。</p>
ま と め	5 分	<p>6. 本時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日のまとめ(スライド 17) 	